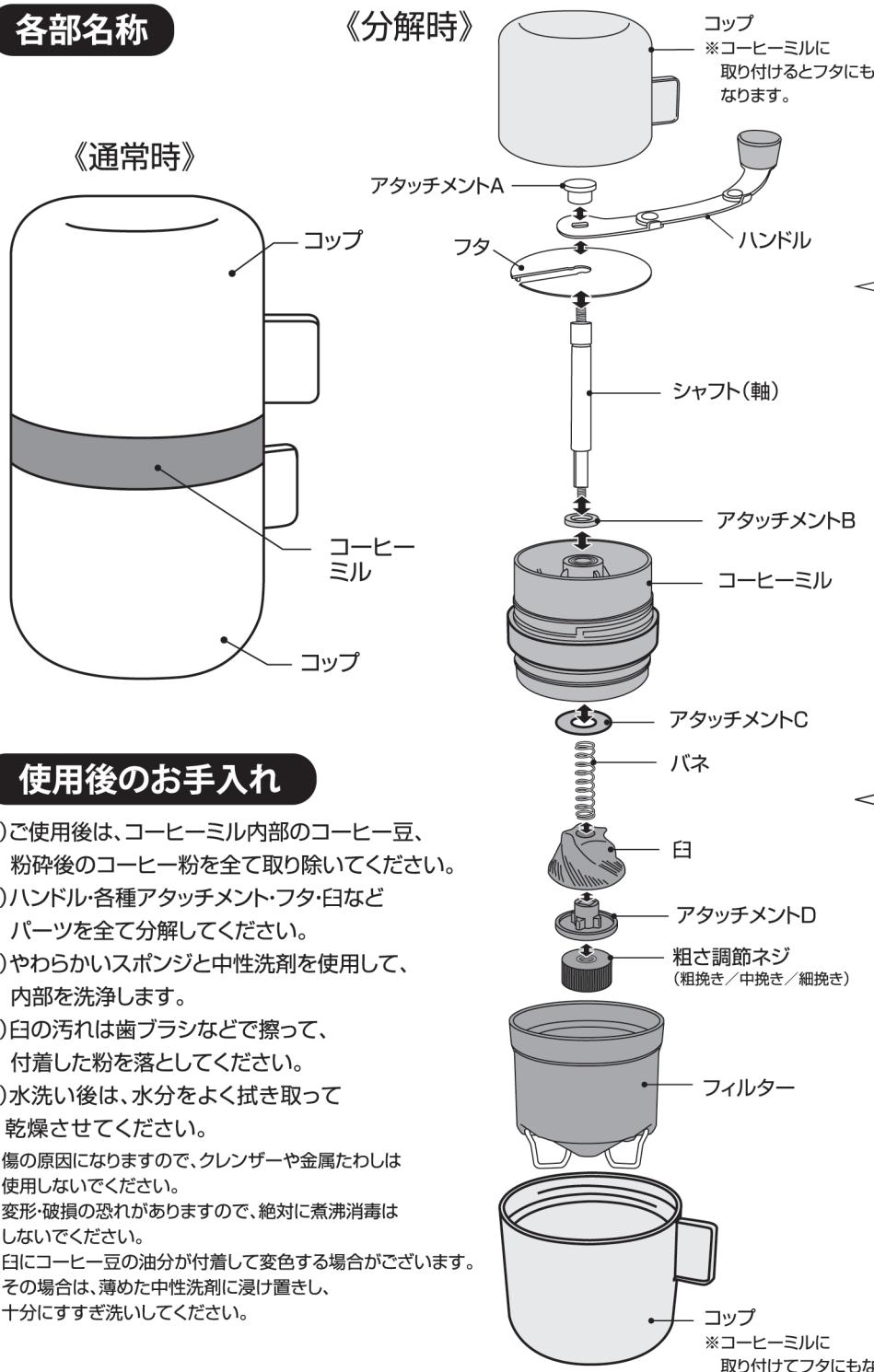


《製品に関する注意事項》

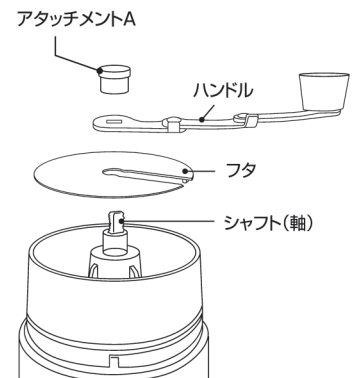
※ご使用前に本製品を必ず洗浄してからご使用ください。

●食器洗い乾燥機、電子レンジは使用しないでください。●製品の特性上、コーヒー豆を挽くと破片が飛び散る場合があります。その場合は付属のフタをご使用ください。●製品の特性上、匂いが強いと感じる場合があります。匂いが気になる場合は何度か洗浄してからご使用ください。●製品の品質には万全を期しておりますが、製造工程上やむなく汚れや、バリ・キズが多少残ってしまう場合があります。あらかじめご了承ください。●落としたり、振り回したり、乱暴な扱いをしないでください。●変形や破損がある場合は使用しないでください。●コーヒー豆は別売です。別途、市販品をお買い求めください。●コーヒー豆以外を使用しないでください。●ハンドルの空回しや逆回転は挽き臼を傷めますので絶対にしないでください。●挽いたコーヒーは時間とともに酸化します。なるべく早めにお召し上がりください。●製品の破損につながるため、コーヒー豆を挽く際にハンドルはゆっくり回してください。●臼の切れ味が落ちる場合がありますが、これは摩擦による経年劣化によるものです。●粗さ調節ネジを締めすぎると、臼同士の摩擦で臼が破損する場合があります。挽く際は、必ず調節ネジを軽く緩めてご使用ください。●保管の際は、高温・多湿な場所を避けて、小さなお子様の手の届かない所に保管してください。●廃棄の際は、各地方自治体の指示に従ってください。

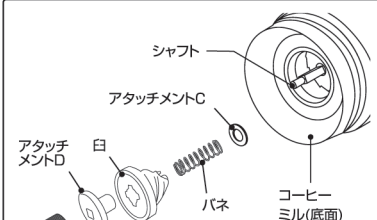
各部名称



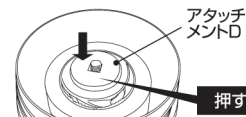
アタッチメントの取付方法



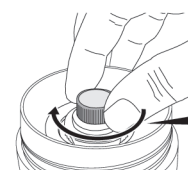
アタッチメントをシャフト(軸)の突起形状と合わせて取り付けてください。



コーヒーミルの底面のアタッチメントは上図のように入れてください。



粗さ調節ネジを締める際は、アタッチメントDと臼を本体に押し込んで入れてください。



粗さ調節ネジをお好みの挽き具合に調節して締めてください。

※締め過ぎにご注意ください。

使用後のお手入れ

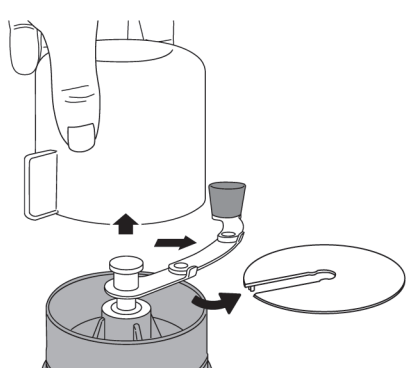
- 1)ご使用後は、コーヒーミル内部のコーヒー豆、粉砕後のコーヒー粉を全て取り除いてください。
- 2)ハンドル・各種アタッチメント・フタ・臼などパーツを全て分解してください。
- 3)やわらかいスポンジと中性洗剤を使用して、内部を洗浄します。
- 4)臼の汚れは歯ブラシなどで擦って、付着した粉を落としてください。
- 5)水洗い後は、水分をよく拭き取って乾燥させてください。

※傷の原因になりますので、クレンザーや金属たわしは使用しないでください。

※変形・破損の恐れがありますので、絶対に煮沸消毒はしないでください。

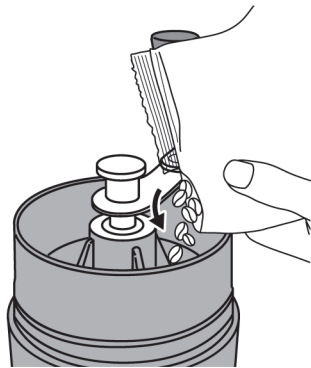
※臼にコーヒー豆の油分が付着して変色する場合がございます。その場合は、薄めた中性洗剤に浸け置きし、十分にすすぎ洗いしてください。

手挽きコーヒーの作り方



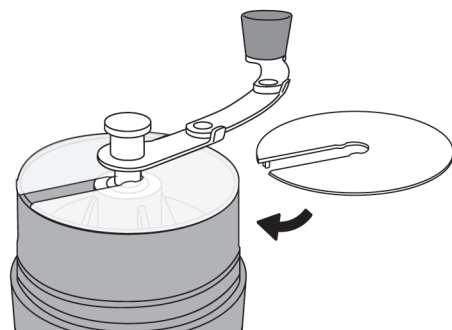
1.フタを開けてハンドルを伸ばす。

本体のフタを取り外します。



2.コーヒー豆を入れる

コーヒーミルの中にコーヒー豆を適量入れてください。(1杯分目安は約10g)



3.フタをもどす。

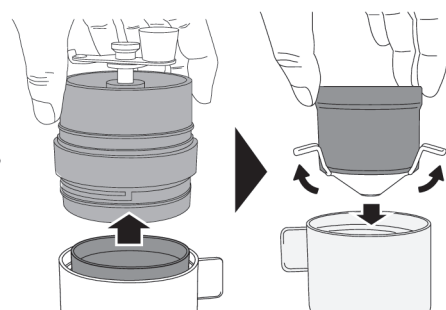
豆が飛び散らないようフタを戻します。



時計回りに
ゆっくり回す。

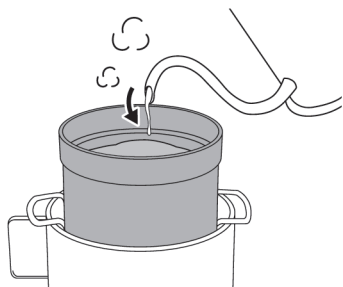
4.コーヒー豆を挽く

コップ部分を持ちながらゆっくりハンドルを回して、内部の臼でコーヒー豆を粉砕します。
※ハンドルを早く回しすぎると、フタをしていない場合、勢いよく豆の欠片が飛び散る可能性があります。
※挽き臼を傷めますので、ハンドルを逆回しに回したり、空回ししないでください。
※ハンドルはゆっくり回してください。
※コーヒーミルとコップをしっかりと噛み合わせて固定してください。



5.コーヒーミルを取り外し、フィルターをセットする

豆を挽き終わったらコーヒーミルとフィルターを取り出し、フィルターの展開部分を広げ、コップの上におきます。



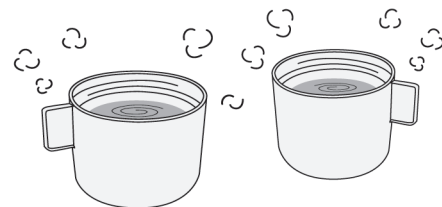
6.お湯をゆっくり注ぐ

粉全体が湿る程度にお湯を注ぎます。30秒ほど蒸らしながら、ゆっくりとコップ1杯分のお湯を注ぎ、コーヒーを抽出していきます。



7.フィルターを取り外す

お湯を注ぎ終わり、抽出が終わったらフィルターを取り外します。
※お湯でフィルターが高温になっているのでヤケドに気をつけて取り外してください。



8.挽きたてコーヒーの完成

挽きたてコーヒーの風味がおちる前になるべく早めにお召し上がりください。
※コップは2つあるのでそれぞれ淹れてください。

挽き具合(粗さ)の調整方法

調節ネジを右回りに締める→細挽き
調節ネジを左回りに緩める→粗挽き

左方向に回すと粗挽きになり、
右方向に回すと細挽きになります。

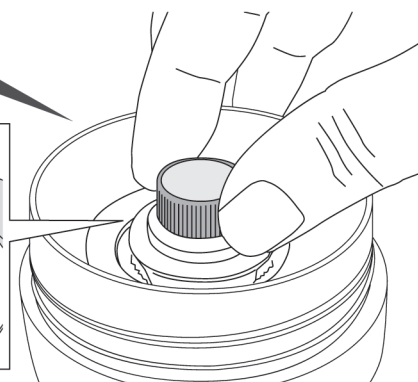
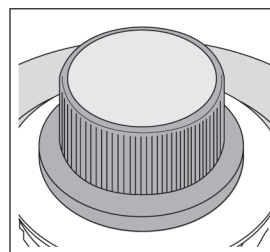


粗さ調節ネジを締めすぎると、コーヒーの目が細かすぎてフィルターが詰まりを起りやすくなったり、フィルターから粉が通り抜けコーヒーの底に粉が沈殿したり、臼同士の摩擦で臼が空回りしたり破損する場合があります。
挽く際は、必ず調節ネジを軽く緩めてご使用ください。

※粗さ調節ネジを回しにくい場合は、軽く臼部を押さえながら回すと調整しやすくなります。※中挽きの際は、挽き具合を確認しながら適度な粗さに調整してください。

【製品仕様】

外寸	約W9×D7.5×H14.5cm(本体) 約12.5cm(ハンドル長さ)
重量	約280g
満容量	約200ml / コップ1杯分
主材質	ステンレス・PP・セラミック・ABS・鉄 PA・銅



〈商品に関するお問い合わせ先〉

株式会社ハック

〒578-0984 東大阪市菱江5-9-10

☎0120-976-089

【お問い合わせ】月～金(祝日除く)10:00～16:00